

9月 定例会

総合計画策定へ 特別委員会を設置

地方交付税が2億円追加など補正予算

浦河町議会9月定例会は、9月13日から15日までの3日間開かれ、一般会計補正予算、浦河町水道事業会計決算の認定、人事案件など10件、議会提案の意見書案の審議などが行われ、いずれも全会一致で可決されました。
9名の議員の一般質問も行われました。

災害復旧費など 補正！

一般会計の第3回目となる補正予算は、歳入・歳出それぞれに8218万円を追加し、予算総額を95億9294万円とする提案です。

歳入の主なものは、普通地方交付税が2億2070万円の追加、国・道の補助金の増額、町有地の売却収入などです。

歳出では、空き家リフォーム補助金、高齢者向け臨時給付金、B型肝炎ワクチン接種委託料、施設修繕料



▲リフォームした空き家

などですが、何より大きいのは災害復旧費です。

地方交付税については、当初予算で計上していたより2億円多く入って来ることに、補正しています。歳出で災害復旧費に

7083万円増やしていますが、当面の応急復旧が中心です。きちんと修復していくにはさらに金額が増えていくこととなります。

大雨・台風の災害復旧です。

工事請負契約の 変更が

堺町川沿団地町営住宅新築工事の変更があり、工事変更請負契約について、3件の提案がありました。

7月の臨時議会で本契約について議決していましたが、工事に入ってから一番大切な基礎となる杭の長さの変更が3工区すべてであることがわかり今回の契約変更となったものです。

その1工事では58坪の減で23万7600円の減額、その2工事では26坪の増で9万7200円の増額、その3工事では40坪の増で16万2千円の増額と、それぞれ契約金額が変更されます。杭はそれぞれ136本打ち込まれますが、その一本一本



▲基礎工事が進む川沿団地

の長さが違うことによる変更です。
安心・安全に必要なことです。

まちづくりへ 特別委員会を設置

浦河町のこれからの10年間に向けたまちづくりの指針となる「浦河町総合計画」の策定について審議をする特別委員会を議会に設置することになりました。

町民を対象とした審議会はすでにつくられています。10年後へ向けてということ、町の将来を担う若者達や高校生による委員会もつくられ、すでに議論が始まっているということ、それらの審議を受けて、議会としても検討・討議が必要なこと、浦河町総合計画策定審査特別委員会」の設

置となりました。

委員は、岡崎明弘氏、武中憲士氏、米谷友光氏、斎藤隆氏、井上理人氏、荻野節子氏、木下浩一氏の9名で、議員定数の半数による委員会です。互選により、委員長には岡崎明弘氏、副委員長には井上理人氏が選任されました。

意見書

町民の声を国政に

▽林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書提出の件
原案可決(全会一致)
▽JR北海道・JR四国・JR貨物に係る税制特例の恒久化・経営支援策等を求める意見書提出の件
原案可決(全会一致)

▽後期高齢者医療制度における保険料軽減特例の維持・継続を求める意見書提出の件
原案可決(全会一致)

▽介護・障害福祉従事者の待遇改善と賃金引き上げを求める意見書提出の件
原案可決(全会一致)

▽臨時国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書提出の件
原案可決(全会一致)

▽台風7号、台風9号、台風10号、台風11号及び平成28年7月における前線による災害対策を求める意見書提出の件
原案可決(全会一致)

第4回臨時 審議しました 工事請負契約4件について

4回町議会(臨時会)が7月26日に開かれ、5件の議案について審議し、いずれも可決されました。提案された議案は一般会計補正予算、町道絵笛瑞穂線姉茶橋補修工事の契約、堺町川沿団地町営住宅新築工事の請負契約です。

姉

茶橋の補修工事は今年から始まり、平成31年度に完成の予定です。工事は指名競争入札の結果上田・谷特定建設工事共同企業体が7992万円(税込)で落札しました。工期は7月29日から来年2月10日までの197日間となっています。

川

沿団地の建替え工事は平成26年から始まり、30年度に完成予定です。今年度分3件の工事契約です。

堺

町川沿団地町営住宅新築(その1工事)は指名競争入札の結果、神馬・三島特定建設工事共同企業体が7365万6千円(税込)で落札、その2工事は同じく指名競争入札の結果、7398万円(税込)で下神田・小田特定建設工事共同企業体が落札、その3工事は同じく指名競争入札の結果、7268万4千円(税込)で大谷・向井特定建設工事共同企業体が落札しました。

新

築工事の内容は3件とも木造平屋建1棟4戸、293・11㎡を3棟建てます。合わせて給排水衛生設備工事一式を含めて行われます。工期は7月29日から12月20日までの145日間となっています。